

Epistula

大学広報誌「エピストゥラ」

vol.
48

AUTUMN
2017



—音楽科最大イベント—

第53回 定期演奏会に向けて

■第1回オープンキャンパス報告 ■キャンパス整備情報

【表紙モデル】第53回 定期演奏会に出演するオーディションで選ばれたみなさん

(3列目左から)福寿 洸樹さん、高倉 群さん

(2列目左から)磯田 健太郎さん、小齊平 聖さん、藪内 春香さん、尾郷 夏美さん、杉本 久奈さん、北脇 崇也さん

(1列目左から)大末 祥子さん、釘本 桃花さん、山崎 由夏さん、井上 歩実さん、甲斐 圭菜さん

第53回定期演奏会に向けて

音楽科最大のイベント「第53回定期演奏会」を

今年も音楽科最大のイベント「第53回定期演奏会」を

10月9日(月・祝)にiichiko総合文化センターiichikoグランシアタで開催します。演奏は

もちろん、曲解説、当日のスタッフなど、音楽科学生、卒業生、教職員が全員一丸となつて作り上げていく演奏会です。

ソリストは声楽／ピアノ／管弦打と毎年替わり、今

年は声楽コースに焦点をあてた構成です。

表紙に登場していただいた13名は、オーディションで選ばれたソリストのみなさん。聴きどころや意気込みをうかがいました。

年は声楽コースに焦点をあてた構成です。

表紙に登場していただいた13名は、オーディションで選ばれたソリストのみなさん。聴きどころや意気込みをうかがいました。

年は声楽コースに焦点をあてた構成です。

表紙の撮影に挑むソリストみなさん。いい笑顔です!

表紙の撮影に挑むソリストみなさん。いい笑顔です!

オーディションで選ばれた感想は?

アルト・井上さん オーディション本番は上手く歌えず、選ばれると

思っていなかつたので感無量です。先

生や先輩方にレッツ、としていたいた

甲斐がありました。

バス・磯田さん 最後の定期演奏会といふこともあり、オーディションに絶対に優かりたいという気持ちが

人一倍強かつたと思います。ソリストは初めてですが、堂々と歌いたいで

す。

バス・磯田さん 最後の定期演奏会といふこともあり、オーディションに絶対に優かりたいという気持ちが

人一倍強かつたと思います。ソリストは初めてですが、堂々と歌いたいで

す。

バス・磯田さん 最後の定期演奏会といふこともあり、オーディションに絶対に優かりたいという気持ちが

人一倍強かつたと思います。ソリストは初めてですが、堂々と歌いたいで

す。

第1回オープンキャンパス報告

過去最高
684名
参加



美術科

学生の作品や制作の様子を見させていただき、シルクスクリーンやマクロ撮影の体験ワークショップも開催しました。



音楽科

平成30年度開設の「音楽総合コース」の説明や、毎年好評のミニコンサートを開催しました。



国際総合学科

ネイティブ教員との語学体験や、在学生との対話を設け、より具体的な学科のイメージを持っていただきました。



情報コミュニケーション学科

不思議心理体験や、スマートフォンアプリの制作を体験していただきました。

キャンパス整備情報

平成28年11月に着工した芸術デザイン棟。来月10月に完成し、12月からは実際に授業がはじまる予定です。5階建ての鉄骨を組み、外壁の設置等で外観を整え終え、現在天井や壁の塗装、床のシート張りなど内装作業を進めているところです。シートで覆われているため、現在中は見えませんが、着々と工事は進んでいます。

一ヶ月後の完成、年末の新しい校舎での授業が待ち遠しい今日この頃です。

芸術デザイン棟(増築・改修)

【工事状況】



↓完成間近の増築棟(現在は周囲をシートに覆われている)



【完成予想図】



今後のスケジュール

平成29年10月
芸術デザイン棟完成

平成30年7月
図書館完成

平成31年2月
音楽ホール棟完成

平成32年

キャンパス整備完了



表紙の撮影に挑むソリストみなさん。いい笑顔です!

オーディションで選ばれた感想は?

アルト・井上さん オーディション本番は上手く歌えず、選ばれると

思っていなかつたので感無量です。先

生や先輩方にレッツ、としていたいた

甲斐がありました。

バス・磯田さん 最後の定期演奏会といふこともあり、オーディションに絶対に優かりたいという気持ちが

人一倍強かつたと思います。ソリストは初めてですが、堂々と歌いたいで

す。

GETAN NEWS!

オペラサークル「Opera Piena di Vita」が7月公演を開催



芸術家 川俣正氏による講演会と学生セッションを行いました

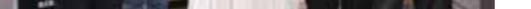
7月3日(月)、芸術家の川俣正氏をお招きし、本学にて講演会と学生セッションを行いました。木材インストレーション作品で世界的に活躍する川俣氏は東京藝術大学先端芸術表現科の主任として着任し、現在はフランス・パリ国立高等芸術学院の教授を務めており、日本とフランスを拠点に、世界各地を舞台に活動しています。川俣氏は講演の中で、アーティストとして生活するための覚悟の重要性を学生達に唱えました。

講演会後は美術科の学生と川俣氏でセッションを行い、学生たちは川俣氏を囲み作品を制作する中で生じた悩みや疑問をぶつけました。世界を舞台に活躍する芸術家に最初は圧倒された様子の学生たちでしたが、志す道は同じ芸術の道。姿勢を正し、真剣に聞き入る眼差しは頗もしいものがありました。

「おおいた銘酒館 ゆたよい」のV-E計画に本学学生が取り組んでいます

7月1日(土)、セントボルタ中央町商店街「おおいた銘酒館 ゆたよい」がオープンし、展示館のロゴマークを考案した本学専攻科造形専攻の森里奈さんと高畠香奈さん 美術科 西口顕 専任教師がオープニングセレモニーに出席しました。
「ゆたよい」という名前は「豊か」に「酔う」という意味を込め、森さんと高畠さんの2人が考案しました。シンボルマークは大分の県花であるブンゴウメをモチーフにしており、「ゆたよい」というロゴタイプを組み合わせてロゴマークを構成しています。

デザイナーを指導した西口専任教師は、「現場に足を運び、意見を伺いながらリアルなデザイン制作のプロセスを体験する、実践的な学習」になった。今回の経験が今後デザイナーになるにあたり、良い経験になつたと思う」と2人へのこれから期待を込め、語ってくれました。



韓国・南海大学のみなさんと交流授業を行いました

6月26日(月)、27日(火)の二日間、韓国の慶尚南道立南海大学の学生のみなさんが本学を訪問しました。南海大学のみなさんは昨年も本学を訪れたり、今回で2回目の来校になりました。1日目は本学学生との交流会が開催され、2日目は「地域社会特講」の授業の中で交流授業を実施し、お互いの地域や大学を紹介し合うプレゼンテーションを行いました。交流授業の後半には意見交換会が行われ、時間いっぱいに意見や質問が交わされ、意欲的に交流を図る姿勢が印象的な交流授業となりました。



おんせん県議会 若者DAYに本学学生が参加

6月21日(水)に大分県議会で開催された「おんせん県議会若者DAY」に本学から学生6名が参加しました。

一般質問の傍聴と県議会の説明では、学生たちはノートや資料に生懸命メモをついていました。説明の中での「20代の投票率は相変わらず低く、若者が選挙にいかなければ、投票率の高い高齢者のための政治になってしまい、若者の声が届かなくなってしまいます」という言葉が学生たちの心に響いたようでした。

今回の経験で、学生たちが選挙に参加することを「権利」を賢く活用できる有権者になることを期待しています。

音楽家 渡邊琢磨氏の特別講演を行いました



6月9日(金)、音楽家の渡邊琢磨氏を講師にお招きし、「音楽、映画その他の仕事について」をテーマに特別講演を行いました。

渡邊氏は音が映像に与える影響について、自身が手掛けた映画『美しい星』の音楽を実際に演奏しながら分析されました。また、往年の名作映画の劇伴を取り上げ、映像にじみ、音を意識させない映画音楽のあり方を考察し、映画音楽を手掛ける際に重要視するという「映像と音のバランスの安定」の解釈について語っていました。

渡邊氏は9月からはじまる芸短フェスティ内イベント「大分県立芸術文化短期大学と渡邊琢磨による演奏会」にも出演予定です。ぜひ、足をお運びください。

大分県議会議員による出前講座が行われました



ビブリオバトル(知的書評合戦)を開催



5月26日(金)、本学附属図書館で、ビブリオバトル(知的書評合戦)を開催しました。ビブリオバトルとは、発表者がそれぞれ紹介したい一冊を持ち寄り、制限時間の中で魅力を紹介し、投票によりチャンプ本を決定する「ミニユーカーショングーム」です。

今年度も国際総合学科の長福香菜専任教師の「日本語プレゼンテーション」を受講している学生10名がそれぞれの一冊を持ち寄り、書評合戦を繰り広げました。

参加者の間で活発に意見が交わされ、知的好奇心を刺激されるビブリオバトルとなりました。

芸短オープンカレッジコンサートを開催



6月4日(日)、第3回芸短オープンカレッジコンサート(温習会)を本学音楽棟小ホールにて開催しました。このコンサートは「芸短オープンカレッジ音楽レッスン」の受講生の発表の場として開催されるコンサートで、今回で3回目の開催になりました。

初心者から経験者までの幅広い世代の受講生の方々が、大勢の観客が見守る中、日頃の練習の成果を発揮しました。哀愁漂う歌声、精悍さあふれる力強い歌声、円熟の域に達した歌声など、それぞれ素晴らしい歌声を披露し、観客から「ブリボー」の賞賛の声と拍手が贈られました。

学友会情報



今年も10月28日(土)、29日(日)に芸短祭を開催します。今年はテーマを「カルテット」に、芸文短大4学科の特色を活かし、参加者全員が楽しめる芸短祭を目指しています。

ステージでは、軽音やJAZZ、オペラなどのサークルによるパフォーマンスをはじめ、ミスマスター芸短コンテストといった企画も用意しているので見所満載です。目玉イベント「ペチャクチャナイト」、「デザイン棟ペイント企画」は来場者の方にも芸文短大生と一緒にになって楽しんでいただけます。たくさんのご来場、お待ちしております。

今後の詳しい情報はコチラ / [Twitter : @GakuyuGetan](#)

学友会活動報告

6月23日 スポーツ大会を開催



ドッジビー、バドミントンなど多くのプログラムで、大いに盛り上がりました!

7月7日 七夕祭を開催



あいにくの雨でしたが会場は大盛況。七夕の夜、みんなの願いは叶いましたか?

2017年芸短フェスタのスタートに当たって

今年の芸短フェスタでは、学長プロジェクトで「河北秀也氏特別講演・トークセッション」を開催予定。同氏はおなじみ「いいちこの商品企画、パッケージ、CM、ポスターなどを手がけられたことで、一躍その名を轟かせた方である。本学での開催が今から楽しみだ。

美術科では、プロダクトデザインコース学生による「文差展」や、白杵市の小学校でのワークショップ「地域ふれあいアート講座」など、今年の作品にも期待が高まる。音楽科では「第53回定期演奏会」、オペラサークルによる「喜歌劇『こうもり』」、バーカッショングループの「ミニシアター・コンサート」に加えて、国際的なチャーンバロ奏者である小林道夫先生とソリストの佐藤美枝子先生の2本の公開レッスンも聴きものだ。情報コミュニケーション学科では恒例となる「巨大モザイクアート展」や、今年は「ヴィヴァルディの生涯」が登場する全学科合作による創作音楽劇も目が離せない。国際総合学科の文化講座や車いすマラソン交流イベントなど、充実した芸短フェスタになること疑いなんだ。



学長 中山 欽吾

学長コラム

学内ギャラリー作品紹介



「4年と半年」

美術専攻2年 愛甲 胡桃、
勝目 理可、宮原 茉音、山路 美空
デザイン専攻2年
川井田 鮎香、原口 果穂

「かえる」

美術専攻2年
河野 未来、岸本 夏実



「一想一」

美術専攻2年
藤岡 葉詠子

「卒業・修了収蔵作品展」

美術科



「竹の造形習作展」

美術科デザイン専攻1年Aクラス

「ドローイング展」

造形専攻1年15名

第8回 府内学生エコフェスタを開催

5月28日(日)、府内学生エコフェスタを開催しました。第8回目となる今回は天候にも恵まれ、多くの市民やお子さんにお越しいただきました。

毎年恒例となっているキャンドルナイトで使用したキャンドルは植物油を凝固剤で固めてついたものです。約千個のキャンドルが五番街の通りに並べられ、府内五番街の石畳にやさしい灯りをともしました。

参加していただいた皆さまのおかげで、今年も無事成功に終わりました。たくさんのご参加、ありがとうございました。



田ノ口地区に田植えのお手伝いに行ってきました!

6月17日(土)、大分市野津原町田ノ口地区に田植えのお手伝いに行ってきました。田植えのほかにも旬のブルーベリーや桑の実狩りを体験させていただきました。

7月4日(火)には本学の地域社会特講Iに小野信一さんに来ていただき、田ノ口地区の状況や地域おこしの活動についてお話を聞かせていただきました。活動当初は「こんな田舎に来る人なんているはずない」と言っていた人たちも、地域を訪れる幼稚園生や芸文短大生との交流で考えが少しづつ変わっているようです。



たけた食育ツーリズム研修

本学では平成21年度より、「たけた食育ツーリズム研修」を毎年7月に行っています。今年も竹田市農家民泊「きょくれたけた」さんと、どうもろこしの生産組合「とうきびの郷すごう」さんのご協力のもと、7月15日(土)、16日(日)の二日間、29名の学生が参加しました。

16日には早朝5時に竹田市菅生の卯野農場に集合し、どうもろこしの早朝収穫体験を行いました。夜明け前の収穫が一番糖度が高くなるそうです。早朝の畑で一番美味しいとうもろこしを味わい、貴重な体験をさせていただきました。

収穫体験のあとは「道の駅すごう」で開催された「とうきびフェスタ」に参加し、地元の方々と一緒にイベントを盛り上げました。



アクアソーシャルフェス!!2017 ～冷川をホタルの舞う名所に育てよう～

5月27日(土)、別府市関の江海岸・温水公園で行われた「アクアソーシャルフェス!!2017～冷川をホタルの舞う名所に育てよう～」に、本学から47名の学生がサービスラーニングで参加しました。

学生たちは草刈りとゴミ拾いを行い、関の江海水浴場周辺を清掃しました。その後、菜の花の種を植え、清掃をしながら、冷川会場に到着。ホタルについて講演をきいたあと、ホタルの観察を行いました。古くから地元の方々に愛されてきた海岸の美化を守り、ホタルの舞う住宅地を永く残していくたいですね。



ふくしまっ子応援プロジェクト

7月22日(土)と23日(日)、「ふくしまっ子応援プロジェクト」に参加しました。このプロジェクトは原発事故のため外で思い切り遊ぶことができない福島の子どもたちを大分に招き、思う存分外で遊んで楽しんでもらおうというプロジェクトです。

22日に福島県相馬郡新地町の小学生17名をお招きし、一緒に田ノ浦ビーチへ行きました。この日参加した小学生たちは海で泳いだことがないそうで、海で泳ぐことを一番楽しみにしていました。翌23日はうみたまごへ一緒に行きました。今回の経験が小学生の皆さんへの良い思い出になったことを期待しています。



竹田キャンパス通信

TAKETA
CAMPUS



活動報告

毎年恒例の直入子ども祭りにて、染物教室のワークショップを行いました。今回は、転写、ステンシル、手描き等の技法で自由にオリジナル巾着を作成してもらいました。毎回思うのですが、子ども達の迷いのない筆使い、色使いには本当に驚かされます。子ども達の楽しく制作する姿を見て、こちらも心がこもひとときでした。

※竹田キャンパスは、廃校となっていた下竹田小学校(竹田市直入町)を利用して、地域と密着したさまざまなアート活動を行っています。

美術科非常勤講師 前田亮二

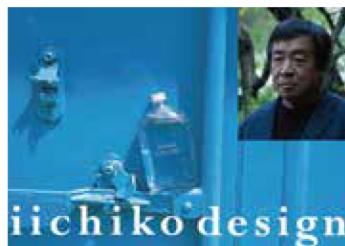
「芸短フェスタ2017」がはじまります!

9月12日～9月17日	交差展～art exhibition10～
9月19日	「ハワイ文化講座: Part 2」
9月20日	音楽科コンサートシリーズNo.93 若さあふれるコンサート
10月9日	第53回定期演奏会
10月27日	第8回大分国際車いすマラソン大会 交流イベント 「多文化理解論」公開講義 「大分国際車いすマラソン大会 海外選手とTALK SHOW」
10月28日	別府公園1日油彩スケッチ
10月28日、29日	芸短祭
10月29日、11月2日	大分県立芸術文化短期大学と渡邊琢磨による演奏会
11月13日	学長プロジェクト 河北秀也氏特別講演・トークセッション
11月15日	音楽科コンサートシリーズNo.94 第8回ピアノコース演奏会 ～ピアノ音楽への誘い～
11月26日～12月25日	巨大モザイクアート展
12月1日	シユーベルト歌曲集「白鳥の歌」(全14曲)
12月2日	VRで遊ぶまちなみマイグレードプロジェクト 学長ソーアー
12月2日	パークショングループ ミレニアム19thコンサート
12月6日	オペラサークル Opera Piena di Vita 第24回公演ヨハン・シュトラウス2世作曲 喜歌劇『こうもり』
12月8日、9日	佐藤美枝子客員教授声楽公開レッスン
12月13日	音楽科コンサートシリーズNo.95 管弦打コースコンサート 師走に心温まるひと時を
12月16日	大分文学考I～別府編
12月16日	地域活動フォーラム ～吉良伸一教授退職記念～
12月20日	創作音楽劇「Antonio ～ヴィヴァルディの生涯～」
1月29日～2月4日	芸短デザインスクール2018 卒業・修了制作展 with LOVE&PEACE
2月1日～2月6日	So Graphics
10月～12月予定	小林道夫客員教授声楽特別レッスン
11月予定	地域ふれあいアート講座

※イベント情報は変更になる場合があります。最新の情報は本学ホームページでご確認ください。

— 学長プロジェクト —

河北秀也氏特別講演・トークセッション



日 時 : 11月13日 14:00～16:10(入場13:00)

場 所 : 本学人文棟1階 大講義室／無料

1972年 東京地下鉄路線図デザイン、1974～82年 地下鉄マーナーポスター系列、1983年～現在、宇佐市の三和酒類(株)の麦焼酎「いいちこ」の商品企画・パッケージ・テレビCM・ポスター・雑誌広告・出版など全てを企画デザインされているアートディレクター河北秀也氏(日本ベリエールアートセンター代表取締役、東京藝術大学名誉教授)による「河北秀也氏特別講演」、河北秀也氏・和田久継 三和酒類(株)代表取締役社長・中山欽吾本学学長による「トークセッション」を行い、美術科学生だけでなく、本学の教育の目的・内容を広く一般の県民の皆様に公開します。

芸短フェスタ2017の
日時など、詳細は
こちらから



9月 SEPTEMBER

- 11日(月)、12日(火)
音楽科地域巡回演奏会
- 14日(木)～19日(火)
学内ギャラリー「卒業・修了収蔵作品」
- 16日(土)、17日(日)
夏期音楽講習会
- 17日(日)
第2回オープンキャンパス
- 25日(月)
後期授業開始日
- 25日(月)～10月3日(火)
学内ギャラリー「色とりどり(仮)」

10月 OCTOBER

- 9日(月・祝)
第53回定期演奏会
- 16日(月)～23日(月)
学内ギャラリー「線と色(仮)」
- 24日(火)～30日(月)
学内ギャラリー
「アジアビューティーコッペパン」
- 28日(土)、29日(日)
芸短祭
- 31日(火)～11月3日(水)
学内ギャラリー「おまかごと計画」

11月 NOVEMBER

- 21日(火)～29日(水)
学内ギャラリー「青」

12月 DECEMBER

- 1日(金)～10日(日)
学内ギャラリー
「市街地10景とその他の作品」
- 11日(月)～19日(火)
学内ギャラリー「三人展(仮)」
- 20日(水)～27日(水)
学内ギャラリー「止まれ 見よ」
- 28日(木)
冬季休業開始

※各イベントは変更になる場合があります。

秋の習い事、はじめませんか?

芸短オーブンカレッジ 後期受講者募集

本学では、社会全体の学習ニーズの高まりに応え、地域社会に幅広い生涯学習の機会を提供することを目的とした「芸短オーブンカレッジ」と「公開授業」を開講しています。

「芸短オーブンカレッジ」は、日々の生活がちょっとだけ贅沢になるような趣味の講座をはじめ、ビジネススキルアップを目指せる実践的な講座まで、本学ならではの個性的な講座を多数取り揃えております。現在、右記の講座でお申し込みを受け付けております。

「公開授業」は、大学の講義を県民のみなさまに公開して、学生と机を並べて学んでいただく制度です。「公開授業2017後期」の募集は9月15日(金)までとなっております。ご応募お待ちしております。

「芸短オーブンカレッジ」・「公開授業」の詳細は、本学ホームページおよびチラシをご覧ください。

お問い合わせ 「芸短オーブンカレッジ」「公開授業」担当(TEL:097-545-0542)まで、お気軽にお電話ください。

「芸短オーブンカレッジ」現在募集中の講座

- 陶芸講座 ○染色講座 ○版画講座A ○版画講座B
- 中級・上級ピアノ講座 ○声楽個人レッスン
- 声楽グループレッスン ○発声法講座(ボイストレーニング)
- オペラ講座 ○音楽鑑賞講座 ○音楽理論講座 応用
- ヨーロッパ講座 ○バブルを語る
- くずし字で『百人一首』を読む ○英語でめぐる世界遺産
- VIVA ITALIA! ○Bonjour de France
- ファインシャルプランナー資格3級取得講座
- ざっくり学ぶ著作権 ○YouTuber養成講座
- 名作に学ぶ映画鑑賞
- パソコン実践力アップ講座表計算コース(Excel)①～⑤
- パソコン実践力アップ講座ワープロコース(word)①～⑤
- iPad入門 ○アンドロイドタブレット入門
- データベースAccess入門講座
- パソコンAccess活用講座

f 情報を
いち早くGet!

大分県立芸術文化短期大学の公式Facebookでは、本学が主催するイベント・展覧会等のお知らせをはじめ、キャンパス内の様子や学生たちが行なうさまざまな活動について報告しています。また、サークルやイベント、研究室等でもFacebookを立ち上げています。



大分県立芸術文化短期大学

大分県立芸術文化短期大学 <http://www.oita-pjc.ac.jp>

芸文短大 検索



音楽科



国際総合学科



情報コミュニケーション学科